



子どもの参加でより良いまちに！

Soft  
Speaking Out From Tohoku

## Speaking Out From Tohoku ～子どもの参加でより良いまちに！～

セーブ・ザ・チルドレンは、すべての子どもにとって、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現されている世界を目指し、世界約120カ国で活動を展開する国連公認の国際子ども支援NGOです。教育や栄養改善、保健衛生などの支援活動に加え、自然災害や人道危機において緊急支援活動にもあたっています。

### 【東日本大震災緊急・復興支援】

今回の東日本大震災をうけ、3月14日に仙台に、その後3月25日には釜石に入り、現在岩手・宮城・福島県で、緊急・復興支援活動を実施。避難所で安心・安全な遊び場「こどもひろば」を実施し、学校再開後は学用品配布や給食・バス支援、学童保育サポート、放課後の子どもの遊び場・居場所づくりとして、公園復旧や仮設住宅集会所におけるサポート等を行っています。これらを通じて、被災した子どもと家族の日常性の回復を目指すと同時に、地域の復興に向け、子ども参加によるまちづくり“Speaking Out From Tohoku (SOFT)～子どもの参加でより良いまちに！～”を始動しています。

### Speaking Out From Tohoku (SOFT)

セーブ・ザ・チルドレンは、日本国内で、2003年より子ども参加促進事業“Speaking Out～みんなで話そう～”を実施しています。Speaking Outは、子どもの権利の視点から、あらゆる政策・施策に子どもの声を反映させることを目的に、子ども自身が自らの意見を表明する取り組みです。2009年末までの約6年間に、東京・大阪を中心に参加型学習プログラムを約380件実施し、主に小～高校生を中心とした約19000人とボランティア約1500人が参加。2010年は、日本の子どもの貧困問題への取り組み“Speaking Out Against Poverty (SOAP)～夢や希望をうばわれないために～”(※1)や自治体での子ども参加の仕組みづくり(※2)を実施しました。これまでの活動を通じて、「子どものことは子ども自身が一番よく知っている」ことがわかっています。

※1 <http://www.savechildren.or.jp/ers/soap/index.html>

※2 [http://www.savechildren.or.jp/sc\\_activity/japan/100901.html](http://www.savechildren.or.jp/sc_activity/japan/100901.html)

現在、国・県・地方自治体にて復興計画が検討・策定されていますが、ふるさとの未来を担う子どもたち自身が、復興計画や地域の復興に向けたまちづくりに、声をあげ、参加することが重要です。2003年より行政や学校、地域、子ども支援団体等と連携し、実施してきた国内での子ども参加促進事業の知見と経験を生かし、子どもたちと共に、地域のよりよい復興、まちづくりを目指します。



### ■子どもまちづくりクラブ■

被災した子どもたち自身が自分たちのまちをよりよくしていくために、地域で週1回活動。子ども同士、地域・行政の方々と話し合い、まちづくり・建築といった専門家もまじえ、復興に向けたまちづくりを考える。

実施地域：  
宮城県石巻市、岩手県陸前高田市、山田町  
(2011年6月下旬～)

※子どもまちづくりリーダーツアー  
(2011年8月10～12日@青森)  
[http://www.savechildren.or.jp/sc\\_activity/japan-em1/20110825.html](http://www.savechildren.or.jp/sc_activity/japan-em1/20110825.html)  
※第1回子どもまちづくりクラブ報告会  
(2011年8月下旬～9月上旬)

### ■Hear Our Voice■

被災した子どもたちの意見を質的/量的に調査。集約した声をレポートとしてまとめ、社会に発信・政策提言。

第1回：子ども参加意識アンケート調査  
(2011年5月24日～6月4日)

第2回：まちづくりに関する聞き取り調査  
(2011年7月中旬～9月中旬)

[http://www.savechildren.or.jp/sc\\_activity/japan-em1/20110819.html](http://www.savechildren.or.jp/sc_activity/japan-em1/20110819.html)

第3回：復興計画プライオリティ調査  
(2011年9月中旬～10月初旬)

### ■東北子ども会議■

被災した子どもたちが集まり、地域のまちづくりプランを発表し、復興計画・都市計画に関して提言。行政をはじめとする政策決定者と対話の場。

第1回：@仙台国際センター  
(2011年11月20日  
／世界こどもの日)  
第2回：@東京ビッグサイト  
(2012年5月5日予定)



### 【お問い合わせ先】

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン  
担当：津田／東日本大震災復興支援部 CCFC プログラムマネージャー  
〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-3-7 横山ビル2F  
TEL:022-263-4561、FAX:022-263-4562、Mobile:090-9140-5637